

令和4年度 第Ⅲ四半期

# 保証季報



左京区 / 下鴨神社

## 四半期事業概況

## 月別事業概況

## 京の企業

株式会社タケダ

## 金融機関紹介

京都中央信用金庫 山科支店

## お知らせ

京都アトツギゼミを開催しました

IT・デジタル化個別相談会を開催しました

創業セミナー「創業塾」に講師を派遣しました

ものづくり現場研修を行いました

あなたの企業の一員に

 **京都信用保証協会**

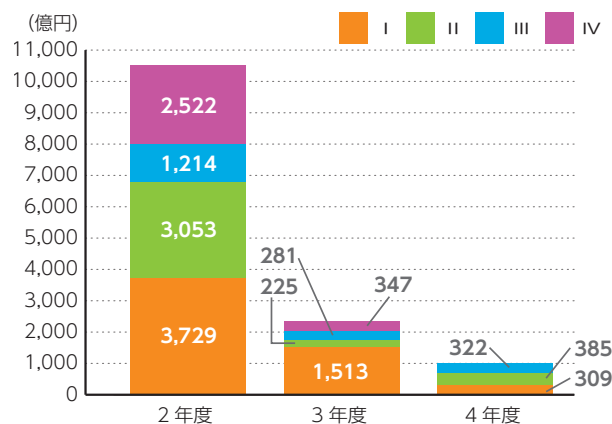
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

# 四半期事業概況

## 保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	1,735	30,860	31.0	20.4
II	2,201	38,456	157.4	170.8
III	1,802	32,194	112.1	114.4
IV				
年度累計	5,738	101,510	66.7	50.3

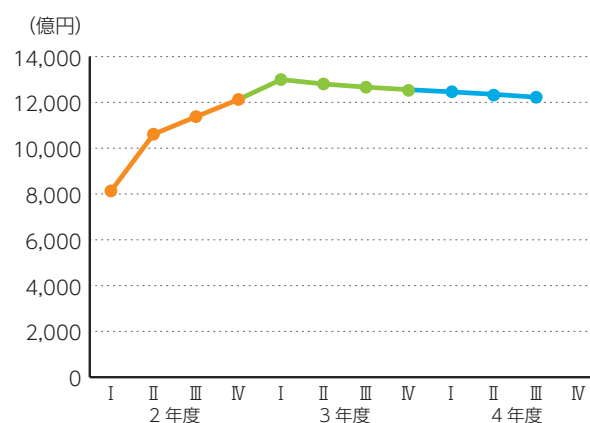


令和4年度第Ⅲ四半期の保証承諾は、1,802件、321億94百万円となりました。  
前年度同期と比べ件数で112.1%、金額で114.4%となり、件数、金額ともに上回りました。

## 保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	68,070	1,245,919	99.7	95.9
II	68,276	1,235,331	100.6	96.5
III	68,379	1,222,469	100.7	96.5
IV				

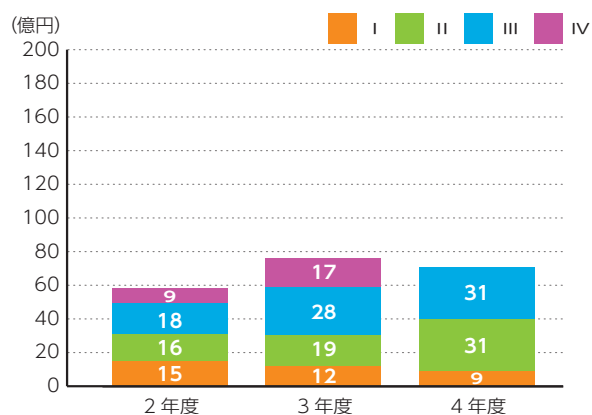


令和4年度第Ⅲ四半期の保証債務残高は、68,379件、1兆2,224億69百万円となりました。  
前年度同期と比べ件数で100.7%、金額で96.5%となり、件数は前年度を上回り、金額は前年度を下回りました。

## 代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	59	869	103.5	73.1
II	169	3,100	162.5	166.7
III	163	3,097	117.3	108.8
IV				
年度累計	391	7,067	130.3	119.9

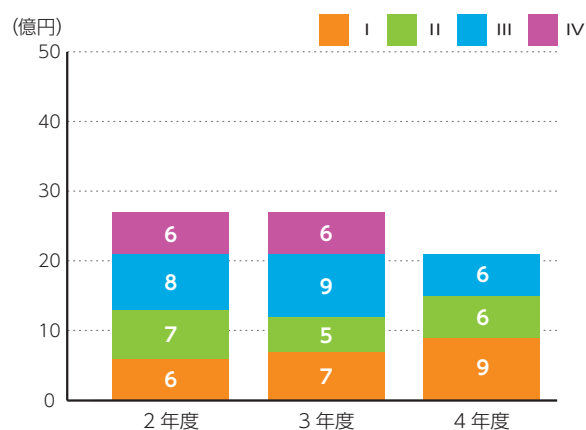


令和4年度第Ⅲ四半期の代位弁済は、163件、30億97百万円となりました。  
前年度同期と比べ件数で117.3%、金額で108.8%となり、件数、金額ともに上回りました。

## 求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	75	885	121.0	129.4
II	44	567	95.7	112.7
III	49	612	77.8	65.0
IV				
年度累計	168	2,064	98.2	97.0



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和4年度第Ⅲ四半期の求償権回収は、49件、6億12百万円となりました。  
前年度同期と比べ件数で77.8%、金額で65.0%となり、件数、金額ともに下回りました。



# 月別事業概況

## 保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	463	7,622	10.9	6.2
5	538	9,880	56.8	42.8
6	734	13,358	179.0	231.8
7	676	12,832	177.0	223.4
8	737	12,823	172.6	202.1
9	788	12,801	133.8	122.7
小計	3,936	69,316	56.3	39.9
10	515	8,382	128.4	127.1
11	601	10,739	120.9	118.5
12	686	13,074	96.6	104.8
1				
2				
3				
小計	1,802	32,194		
累計	5,738	101,510	66.7	50.3
事業計画	—	150,000	—	—
全国累計	408,439	5,778,069	98.0	98.0

※全国累計は速報値。

## 代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	20	225	80.0	44.3
5	23	365	164.3	87.4
6	16	279	88.9	105.9
7	44	938	163.0	148.1
8	51	932	108.5	123.1
9	74	1,229	246.7	262.3
小計	228	3,969	141.6	130.2
10	61	1,179	145.2	182.7
11	62	1,385	121.6	134.6
12	40	533	87.0	45.5
1				
2				
3				
小計	163	3,097		
累計	391	7,067	130.3	119.9
事業計画	—	15,000	—	—
全国累計	20,686	240,628	137.5	137.6

※全国累計は速報値。

## 保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	68,008	1,253,054	100.2	98.4
5	67,975	1,248,284	99.4	95.8
6	68,070	1,245,919	99.7	95.9
7	68,118	1,242,390	100.0	96.1
8	68,215	1,239,336	100.3	96.4
9	68,276	1,235,331	100.6	96.5
上期平残	68,110	1,244,052	100.0	96.5
10	68,311	1,229,585	100.6	96.4
11	68,315	1,224,451	100.7	96.4
12	68,379	1,222,469	100.7	96.5
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	1,160,000	—	—
全国累計	3,171,067	40,835,265	100.5	96.6

※全国累計は速報値。

## 求償権回収

(単位：百万円、%)

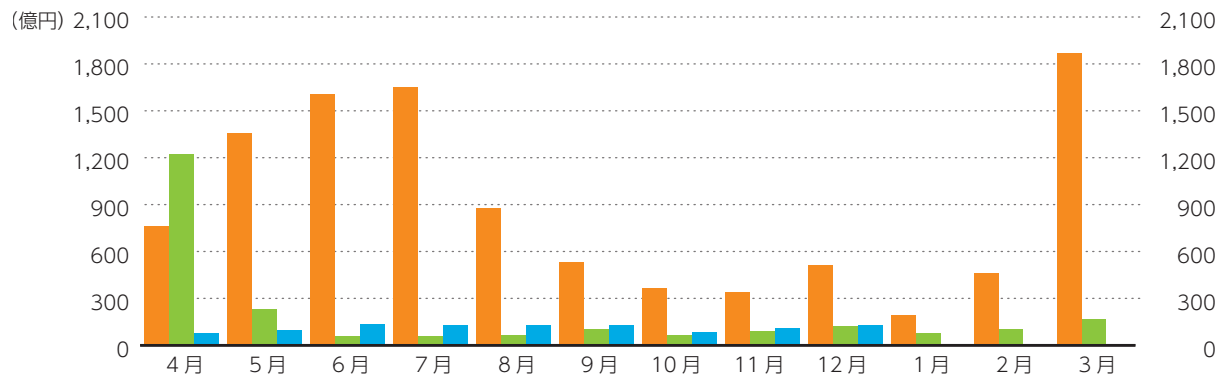
月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	29	205	107.4	74.2
5	23	370	92.0	143.6
6	23	310	230.0	206.5
7	9	168	90.0	127.9
8	15	219	100.0	217.2
9	20	180	95.2	66.4
小計	119	1,452	110.2	122.4
10	11	198	44.0	53.0
11	11	183	50.0	88.3
12	27	231	168.8	64.0
1				
2				
3				
小計	49	612		
累計	168	2,064	98.2	97.0
事業計画	—	2,500	—	—
全国累計	—	62,814	—	95.2

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。



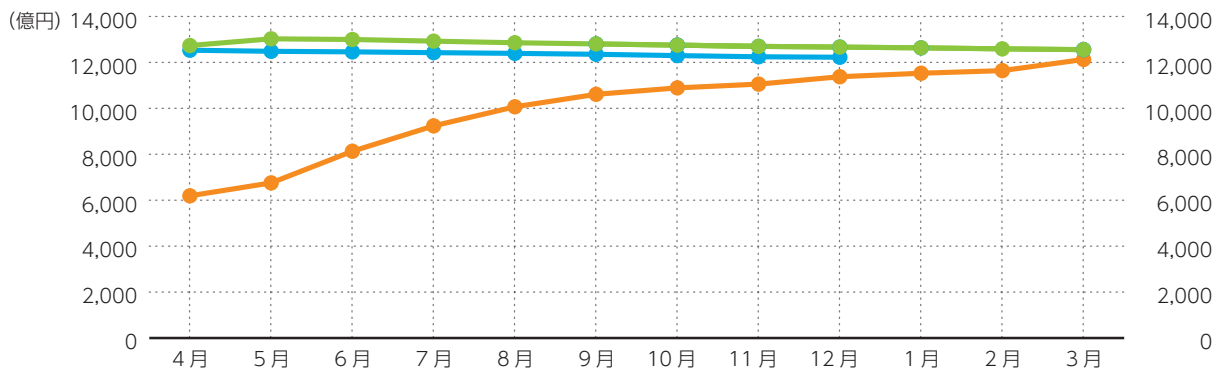
## 保証承諾

■ 令和2年度 ■ 令和3年度 ■ 令和4年度



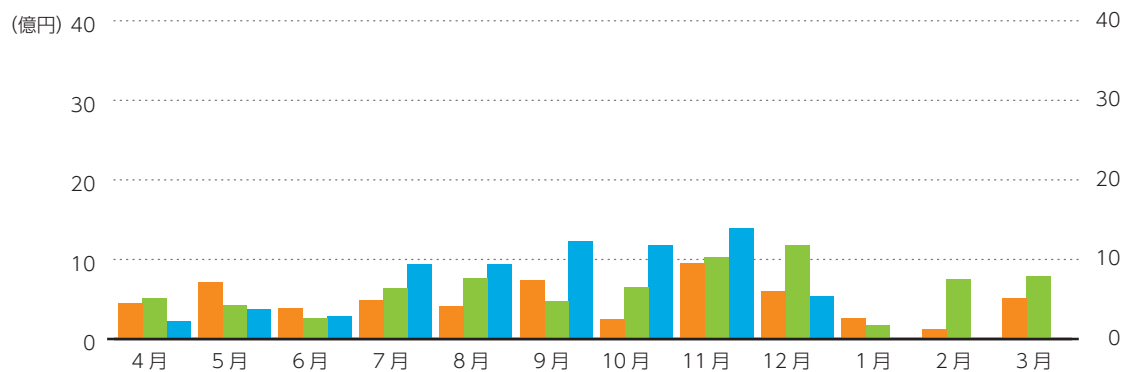
## 保証債務残高

● 令和2年度 ● 令和3年度 ● 令和4年度



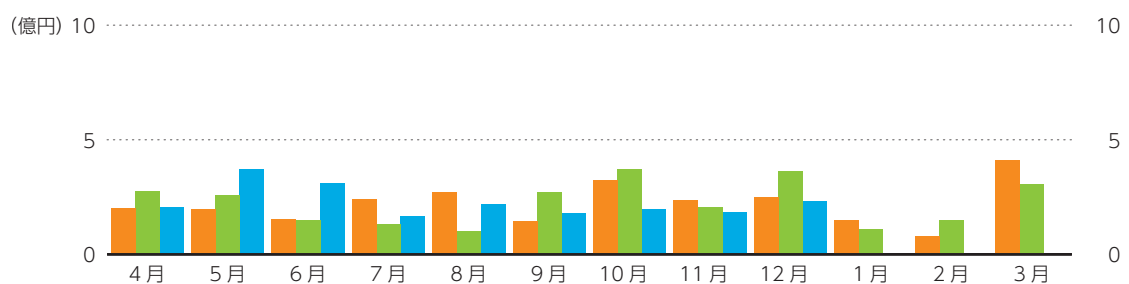
## 代位弁済

■ 令和2年度 ■ 令和3年度 ■ 令和4年度



## 求償権回収

■ 令和2年度 ■ 令和3年度 ■ 令和4年度



## 株式会社タケダ

株式会社タケダは、京都市東山区で化学製品卸売業を営んでいます。今回、代表取締役社長  
竹田裕美子 様に同社の歴史や強み、経営理念、今後の展望についてお話を伺いました。

### はじめに、歴史について伺いました。

当社は、1893年に曾祖父が顔料・染料卸問屋として創業し、京都の伝統産業を中心にものづくり企業を支えてきました。そして時代の移り変わりと共に、お客様の事業内容・要望も変化し、そうした変化に応える形で当社の取扱い商品も多種多様に拡大してきました。「お客様、仕入先様との信頼関係を大切に」をモットーとし、お客様、仕入先様と共に成長する地域密着型の商社として、これまでに1,000先を超えるお客様と取引を行ってきました。

また、令和4年8月には、本社横の倉庫をリノベーションしたギャラリー「竹田千藏商店」をオープンし、自社プロデュース商品を販売するなど、卸売業の枠を越えた取組みにも挑戦しています。

### 続いて、強みについて伺いました。

120年以上の歴史に裏付けられた幅広いネットワークと最新の知識・情報を駆使して、お客様の要望に真摯に応え、提案していく力です。当社は従業員3名の小さい会社ですが、7,000品目を超える商品を取り扱っています。もちろんすべての商品に対して専門知識を有しているわけではありません。しかし、それぞれの商品の専門家とも言えるような数多くの方々との取引があり、お客様同士を引き合わせることができます。そうした老舗材料屋ならではのネットワークと、常に最新の知識・情報を追い求める姿勢で、お客様の要望に応え、要望の先を見据えた提案を行うように心がけています。



アクセサリー「HOMARE」



みつろうラップキット



## 株式会社タケダ

代表者 代表取締役社長 竹田裕美子  
住 所 京都府京都市東山区  
本町新5丁目147  
事業内容 化学製品卸売業  
創 業 1893年（明治26年）



### 保証協会へメッセージ

自社ブランド「竹田千藏商店」を立ち上げる際に、バリューアップサポートによる専門家派遣サービスを利用して、法的な相談やプレスリリース作成の支援をしていただきました。また、補助金等の案内をしてもらうなど、協会職員の方からも定期的に支援をいただいております。今後も中小企業に寄り添ったご支援をしていただきたいと思います。



代表取締役社長 竹田 裕美子 様

### 経営理念について伺いました。

経営理念は、「幸せの化学反応を起こしましょう」です。当社がお客様と仕入先様を繋ぐことで、皆にとって良い反応を起こしたいと思っています。最近の取組みとしては、仏具や神具に施される鍔金具の技法を使用したアクセサリ「HOMARE」を自社でプロデュースし、販売を開始しました。お客様の持つ伝統工芸の技術とデザイナーを繋ぎ、新商品を開発することで「幸せの化学反応」を起こすことができましたと思います。

長年伝統工芸の職人の方と関わり、匠の技を理解している当社だからこそ、様々な伝統とモダンを掛け合わせた商品提案で新たな市場を開拓し、「幸せの化学反応」を次々と起こせると確信しています。また、こうした自社ブランド商品の海外展開も視野に入れ、より大きな化学反応にしていきたいと思えます。

### 今後の展望について伺いました。

ネット販売の拡大によって、単純な既製品の販売では価格面で太刀打ちはできません。しかし、幅広いネットワークや最新の知識・情報を駆使した提案営業により差別化を図り、これまで事業を継続してきました。そのような厳しい情勢の中、最も力を注いでいるのは、環境に配慮した経営です。

当社のメイン商品は一般的に環境への影響が大きいとされる化学製品であり、実際にお客様から環境に配慮した商品の引き合いが増えています。そうした現状を踏まえ、当社は「KES〈環境マネジメントシステム〉ステップ2」の認証を取得し、自社で環境改善活動を行うだけでなく、お客様にも環境に配慮した商品等の提案・アドバイスを行っています。

また、新たな取組みとして、繰り返し使用できるエコラップを作成するための「みつろうラップキット」を自社でプロデュースし、販売を開始しました。これからの全社を挙げて環境負荷の低減に努めていきます。





## 京都中央信用金庫 山科支店



### 支店のスローガン

## 能動的に多様な事にチャレンジし、 チームワークでやりきる支店

金融機関を取り巻く環境は、刻々と変化しており常に新しい事へ対応していかなければならない時代です。自発的に行動し、様々な事へチャレンジする事で人は成長していきます。成長した個々の力を調和させるチームワークの取れた支店を目指しています。

### 支店の沿革

1958年 5月  
旧公設市場至近に出店。

1998年 10月  
山科駅再開発事業によりラクト山科完成。完成に伴い現在地であるラクト山科C棟1階へ移転。



〒607-8080  
京都市山科区竹鼻竹ノ街道町92番地

### 支店管内の産業の特色及び中小企業金融への取組みなどについて

山科支店はJR、京阪、市営地下鉄の各山科駅が隣接しています。道路アクセスにおいても名神高速道路、国道1号線、外環状線道路と交通の要衝であり京都の東の玄関口となっています。支店周辺は、山科駅再開発の起点としたラクト山科4棟に象徴される商・住が混在する地域であるため、製造業は少なく地元資産家向けの賃貸物件支援や建築、不動産業者向け貸出しの比率が高いエリアです。山科支店では、本業支援活動を主体に各事業者の満足度を高められる営業活動に取り組んでいます。

### 保証協会との連携について

新型コロナウイルスの感染拡大の懸念が依然残る中、円安・物価高等事業者を取り巻く環境は厳しく、多くの経営課題を抱える状況にあります。伴走支援型経営改善おうえん資金、開業・経営承継支援資金等様々な保証制度による資金支援を行っていただいております。また、京都バリューアップサポートによる経営支援やアドバイスなど多岐にわたってご協力いただいております。





#### 支店長のモットー

## 地域金融機関であるからこそ できる事を懸命にする

お客様からの信頼を得て、常に頼られ、相談される金融機関でありたいと考えています。地域金融機関であるからこそできる事、お客様のために何が出来るかをまず考え、本業支援に取り組み、お客様の事業の繁栄に貢献する事で、地域社会の発展に寄与できるよう、日々取り組んでいます。



支店長 田中 幸恵 様

これまでで一番  
心に残る体験

3年前に新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の経験をし、地域金融機関として、困惑する中小企業者等に対し、金融支援を行いました。新型コロナウイルスの収束が先行き不透明な中、デジタル化の遅延等中小企業者が抱える課題も浮き彫りになったと感じました。財務基盤の脆弱な中小企業等が受けた影響は大きく、本業の立て直しに相当な時間を要する事業者も少なくない中、新型コロナウイルスを経て見えた課題を事業者と共に伴走して支援していく事の重要性を感じています。

職員の方々への  
アドバイス

お客様のために何が出来るかを常に考え、お客様との対話を大切に、しっかりとお客様と向き合うことが大切です。お客様のニーズをキャッチし、解決することでお客様からの信頼を高めることができます。一人でも多くの京都中央信用金庫のファンを作ってください。

保証協会へ  
メッセージ

日頃から、中小企業者等を支えるべく真摯に相談に乗っていただき感謝いたします。これからも中小企業者等への円滑な資金支援ができますよう、引き続き地域社会の発展のためにご協力の程よろしく願いいたします。

# お知らせ

## 京都アトツギゼミを開催しました

令和4年10月から12月にかけて、京都市域を中心とした新たな後継者育成支援として、一般社団法人京都知恵産業創造の森との連携により、「京都アトツギゼミ」を開催しました。

本ゼミは、ゲスト講師やファシリテーター、参加者でフィードバックやグループワークを繰り返す「アウトプット型」のプログラム構成とし、後継者が学びながら繋がり、成長していく環境を整えるとともに、後継者コミュニティの構築と醸成、新事業創出の後押しを目的として行いました。

参加者からは、「様々な業種のアトツギと繋がることができた」、「他社のアイデアや姿勢を見ることができ、良かった」等の感想を頂戴しました。



1期	2期	3期	4期	5期
10月1日	10月15日	10月29日	11月12日	11月26日
18:00-20:00	18:00-20:00	18:00-20:00	18:00-20:00	18:00-20:00

## IT・デジタル化個別相談会を開催しました

令和4年11月21日及び25日に、特定非営利活動法人ITコーディネータ京都との連携により、IT・デジタル化の課題解決を目的とした個別相談会を開催しました。SNSを活用したプロモーション方法や、IT活用による業務効率化及び生産性向上、インボイスシステムの対応等、具体的な課題についてアドバイスを行いました。



**無料 IT・デジタル化個別相談会・専門家派遣**

相談内容

- 自社のホームページの改善点？
- SNSを活用したプロモーション方法？
- ネットショップを開設するには？
- ITを活用し、業務を効率化、生産性を向上させたい
- 販路を伸ばし、受注数を電子化するには？
- キャッシュレス化するには？
- 来年から始まるインボイスのシステム対応に不安

開催日程

11月21日(月) 売上や販路拡大等のご相談

令和4年 11月25日(金) 運営体制や業務効率化等のご相談

申込方法

当協会HP申込フォーム またはお電話にて受付



## 創業セミナー「創業塾」に講師を派遣しました

令和4年10月20日、木津川市商工会館で開催された「創業塾」に当協会山城支所職員を講師として派遣しました。

当協会の創業支援体制や、資金調達の方法について説明を行いました。



## ものづくり現場研修を行いました

当協会では、若手職員を中心とした人材教育の一環として、平成23年から「ものづくり現場研修」を実施しています。今年度は、大正後半に創業され、色紙・短冊、和帖、御朱印帖、写経用紙等の紙の加工製造業を営んでいる株式会社西川紙業様を訪問しました。

当日は、本社内工場の見学と御朱印帖作りのワークショップを体験させていただいた後、代表の西川佐織様に会社概要や現状についてお話をいただきました。

同社は、「商品開発時の提案力・コーディネート力」、「工芸品のクオリティを兼ね備えた商品づくり」、「柔軟な対応ができる一貫生産体制」といったワンストップサービスの提供により、紙加工における「お客様の駆込み寺」として長年お客様のニーズに応えてきました。今までは、BtoB向けの商品製造を行ってききましたが、コロナ感染拡大により、取引先のイベント中止等の影響で大打撃を受けたことから、打開策としてBtoCのマーケットへの挑戦も始められました。最近では、ホテルや百貨店でのワークショップの実施、海外での展示会出展、オリジナル紙製品の製造販売等、様々な方法でアプローチをされています。「コロナがなかったらやらなかった。試練として頑張っている。」と前向きに語っていただきました。

今回の研修を通じて、ものづくりの現場を見ることの重要性とともに、数字を追うだけでなく、事業者の皆様の背景も知った上でサービスを提供していくことの必要性を再認識しました。これからも製造現場に伺う機会を設けることで、職員のスキルアップを図り、適切な金融・経営支援に努めていきます。



御朱印帖作りの体験

# 本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷  
 鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域	京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡	
●電話		●FAX
保証統括課	:(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展第一課	:(075) 354-1012	(075) 354-1062
企業発展第二課	:(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営支援課	:(075) 354-1015	(075) 354-1065
再生支援課	:(075) 354-1016	
管理統括課	:(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総務課	:(075) 354-1021	(075) 354-1028
(経営監査・コンプライアンス室)		
人事課	:(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報企画課	:(075) 354-1023	(075) 354-1029

## 専用相談窓口

●電話	
事業承継サポートデスク	(075) 354-1018
海外展開サポートデスク	(075) 354-1019
創業サポートデスク	(075) 354-1020

## 山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

- 業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡
- 電話 保証関係：(0774) 43-8822 管理関係：(0774) 43-8823
- FAX 保証関係：(0774) 43-8899 管理関係：(0774) 43-8824



## 中丹支所

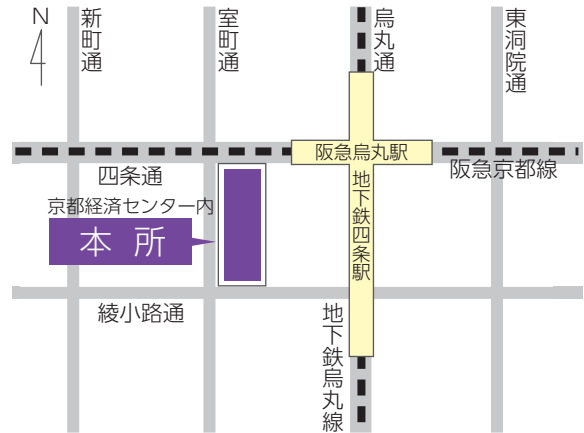
〒620-0853 福知山市長田野町3丁目1番地1  
 福知山市企業交流プラザ内

- 業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市
- 電話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！  
 ぜひ、友だち登録をお願いします！

LINEID @cgc-kyoto



## 南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

- 業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡
- 電話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737



## 丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳2226番地3

- 業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡
- 電話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613

